特許協力条約に基づく国際出願



- 関 - 音		27, 10, 05	(32)	
出願人は、この国際出願が特許協力条約に従って処 理されることを請求する。	(受付印)	受領印	1 (33)	
	出願人又は代理人の書類 (希望する場合、最大12	^跨 S05P1⋅	443W O 00	
第1欄 発明の名称				
情報処理システム及び情報処理装置				
第 工 欄 出願人 この機に記載した者は、発明者でもある				
氏名 (名称) 及びあて名: (姓・名の際に記載; 法人は公式の完全な名称を記載; あて名は鄭便番号及び国名も記載)			₅ s : 5435-3910	
ノー			フ430-3910	
〒141-0001 日本国東京都品川区北品川6丁目7番35号			5435-3043	
7-35, Kitashinagawa 6-chome, Shinagawa-ku, TOKYO 141-0001 JAPAN 加入電荷書号:			t信备号:	
		出願。	人登録番号:	
HITH SALAK	^{所 (國名)} : 日本国	JAF	AN	
この機に記載した者は、次の 指定国についての出版人である: すべての指定国	くすべての指定図	ド国のみ	追記欄に記載した指定国	
第Ⅲ欄 その他の出願人又は発明者				
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載; 遊人は公式の完全な名称を記載; a	あて名は郵便番号及び国名も	記載) この相 次に記	間に記載した者は 表当する:	
佐藤 英雄 SATO Hideo 〒141-0001 日本国東京都品川区北品川6丁目7番35号				
ソニー株式会社内 フェー株式会社内			出願人及び発明者である。	
C/O SONY CORPORATION 7-35, Kitashinagawa 6-chome, Shinagawa-ku, TOKYO	141-0001 JAPAN		発明者のみである。	
	(ここにン印を付したときは、 以下に記入しないこと)			
		出願力	登録番号 :	
■籍 (国名): 日本国 JAPAN 住	^{所 (国名)} : 日本	国 JA	PAN	
この機に記載した者は、次の 指定国についての出願人である: すべての指定国 米国を除	くすべての指定国 🗸 🛪	美国のみ	追記欄に記載した指定国	
その他の出願人又は先明者が統葉に記載されている。				
第 IV欄 代理人又は共通の代表者、通知のあて名				
次に記載された者は、国際機関において出願人のために行動する:	✓ 代理人	共通の代表者		
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載; 法人は公式の完全な名称と記載; あて名は厚便香号及び図名も記載) 電話書号:				
8274 弁理士 田 辺 恵 基 TANABE Shigemoto 〒141-0032 日本国東京都品川区大崎3丁目6番4号 トキワビル5階			5745-0641	
Tokiwa Building 5th Floor, 6-4, Osaki 3-chome, Shinagawa-ku			5745-0640	
TOKYO 141-0032 JAPAN		加入包	旅信番号 :	
		代理人	登錄器号:	
通知のためのあて名:代理人又は共通の代表者が遺任されておらず、上記枠内	に特に通知が送付されるあて	名を記載している場合	合は、レ印を付す。	
様式PCT/RO/101(第1用紙)(2005年10月版)				

第V欄	国の指定
277 Y 1981	

この顧書を用いてされた国際出願は、規則4.9(a)に基づき、国際出願日に拘束される全ての PCT 締約国を指定し、取得しうるあらゆる種 類の保護を求め、及び該当する場合には広域と国内特許の両方を求める国際出願となる。

- しかしながら、以下の国については指定をせず、その国の国内保護を求めない。
- □ DE ドイツについては指定をしない
- □ KR 韓国については指定をしない
- □ RU ロシアについては指定をしない ○ レンノ・ベルは加水をしている加水をした場合に基づき、国際出願が主張する優先権主張の基礎となる先の国内出願の効果が消滅することを選けることを目的に、当該回の指定を解外するときに使用することとができる。しかし、いったん勝分した指定は、それを変更することはできない。これらの国立びそのような創設を有する認行と同分は合手機を結果に関しては、集V種間の着を参加。

第VI欄	優先権主張
555 V 1 178	ロピノしや田コニコス

先の出願日	先の出願番号	先の出願		
(日、月、年)		国内出願:パリ条約同盟国名又は WTO 加盟国名	広域出願: *広域官庁名	国際出願: 受理官庁名
08.11.04	特願2004-323807	日本国 JAPAN		
2)	1			
3)				
	張 (先の出願) が適記欄に	記載されている		
上記の先の出願(ただし		して出版されたものに殴る) のうち、以	Fのものについて、出願書頭の認証	體本を作成し国際事務局へ遊作
先の出版がAR I PO出	優先権(1) 優先権((顔である場合には、当該先の出 (規則 4.10(b)(gi)):	と順を行った工業所有権の保護のための)他は追記欄参照 ペリ条約何整固若しくは世界貿易機能	間の加盟国の少なくとも 1 ヶ国
ŘVⅡ欄 国際調	查機関			
FVⅡ欄 国際調査機関(国際調査機関(記載。)	を機関 ISA)の選択 (2 利用請求; 当該調	2以上の国際調査機関が国際調査を 査の RR 会 (先の剛査が、国際制 出願番号		す水されている場合)
序VⅢ欄 国際調査機関(国職) ISA/JP たの調査結果の 出層1(日.)	を機関 ISA)の選択 (2 利用請求; 当該調 9. 年)	以上の国際調査機関が国際調査を 査の服会(先の調査が、国際調	査機関によって既に実施又は創	す水されている場合)
等 VII 欄 国際調査機関 (を機関 ISA)の選択 (2 利用請求; 当該調 g. 年)	以上の国際調査機関が国際調査を 査の服会(先の調査が、国際調	関を機関によって既に実施又は前 関名(又は広城官庁	す水されている場合)
等 VII 欄 国際調査機関 (を機関 ISA) の選択(2 利用請求;当該談關 9, 4)	2以上の国際對在機関が国際調査を 変の限金(生の概念が、国際を 出顧書号 する機をチェックし、右にそれぞれ	関を機関によって既に実施又は前 関名(又は広城官庁	非状されている場合) 名)
等VII 欄 国際調査機関 (回収。) 国際調査機関 (回収。) ISA / JP 上の調査結果の 出頭1 (日.) 等VIII 欄 申立て の出頭は以下の申立	 査機関 I SA) の選択(2 利用請求;当該關明, 年) 工てを含む。(下記の該当) 発明者の特定に 	以上の国際對金機関が国際調査を 症の照金(先の順金が、国際金 出調査号 する機をチェックし、右にそれぞれ ・関する申立て ・を与えられる国際出版	調査値間によって既に実施又は高 関名 (又は広域省庁: ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	非求されている場合) 名)
等VII欄 国際調金機関(は S A / JP に の の の 重要 は 単立 で の 出郷は以下の 中立 第 VIII 欄()	を機関 ISA)の選択(2 利用請求:当該調明, (4) こてを含む。(下記の該当) 発明者の特定に 出願人人及び特許 には、(1)	2以上の国際資金機関が国際資金を 壺の限会(先の調査が、国際結 出場書号 たら機をチェックし、 おにそれぞれ ・関する申立て を与えられる国際出願 関する申立て ・検を主張する国際出願	財産機関によって既に実施又は前 関名 (又は広城官庁 の申立て敷を記載) : 日 における :	非求されている場合) 名)
SVII 横 国際調査機関 (を機関 ISA)の選択(2 利用請求;当該談關 g, g) こてを含む。(下記の該当) 発明者の特定に)出願し及び特許 (出願し及び特許(上願し人の資格に)出願人の資格に	以上の国際對政機関が国際調査を 変の服会(先の異立が、国際結 出網書号 する欄をチェックし、右にそれぞれ に関する申立て でを与えられる国際出願 関する申立て 関する中立て	財産機関によって既に実施又は前 関名 (又は広城官庁 の申立て敷を記載) : 日 における :	非求されている場合) 名)

第IX欄 照合欄;出願の言語		•
20日始時間とからを含む。 3 枚列 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	この販防出版には、以下にチェックしたものが感付されている。 1	
第X欄 出願人、代理人又は共通の代 6人の氏を(毎和)を配載し、その水に何かする。 田 辺 恵 基本に対し にはいました。	表者の配名押印	
 国際出版として提出された書類の実際の受理の日 国際出版として提出された書類を補充する書面又は改 その使期間内に受理されたものの実際の受理の日(記 		2. 図面 受理された 不足図面がある
 特許協力条約第11条(2)に基づく必要な補完の期 出願人により特定された 国際調査機関 ISA/	6. 調査手数料未払いにつき、国際課金機制に 調査用写しを送付していない。	
2録原本の受理の日:	— 国際事務局記入欄 ————————————————————————————————————	

P C T	受理官庁記入欄
手 数 料 計 算 用 紙	国際出願番号
出原人又は代理人の書類記号	
S05P1443WO00	受理官庁の日付印
ソニー株式会社	
所定の手数料の計算	
1. 及び2. 特許協力条約に基づく国際出版等に関する法律 (国内法) 第 18条第 1 項第 1 号の規定による手数料 (注1) (送付手数料(订及び調業手数料(S)の合計)	110,000 ^{ri} T+s
3. 国際出願手數料 (往2)	
国際出願手数料 国際出願に含まれる用紙の枚数 72 枚	
ii 最初の30枚まで	00 म 11
12 3 以 42 × 1, 300 = 54,60	OO # 12
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	
i3 又は電子形式と紙形式の同方である場合 (第801号(a)(ii))	
× # #	FI 13
i1、i2 及びi3 に記入した金額を加算し、合計額を I に記入	177,800
4. 納付すべき手数料の合計	
T+S 及び I に記入した金額を加算し、総額を合計に記入	287,800 -
	⊕ #
見込額からの納付の申出	
于納台模番号	
納付養号	
(注1) 近付手業別及び需要手数料については、合計金額を特別の減化って納付ただし、正原所確に当ちる必要や合料に指する必要を持額15条約1項の機になり行うとかせる。この場合、着回の「行か必要等を)機に及認める。 ボタリウランとがせる。この場合、着回の「行か必要等を)機に及認める。 ボタモ産権し、「所印」機にそのボル研究としなければならない。 また、正原所はは、ぼう・海中の神に高する必要が対象がある。1条のの 使用して特形方差別・6条と対付機能により手数料を対付する(後子集金的付 多を記載する。 (注2) 国際出版手業材については、受理当件である日本場特別や反射が参示すく 労力を重要を載けることにより情形しなければならない。なお、超込みを認 が認めるときは、音響することができる。	家により、足忍服からの納付の申出 の前付の申店を行う者の予約合構の 児童だより、電子報告発展施理を の) 語合は、納付番号の側に納付者 5位原来書用の口道への搬込みを圧
FT CT /DO /101 (HPR) (2005 #10 BE)	